

九州シートメタル工業会

新会長に安永副会長

総会開催

九州・沖縄地区の板金（シートメタル）加工業者で組織する九州シートメタル工業会（会長＝安岡貞勝・三松会長）は18日、福岡市内で第27回定期総会を開催し、約70人が出席した。役員改選では安永修副会長（ヤスナガ社長）が新たな会長に就いた。



安永会長

安永会長は「当会は1998年、『福岡県シートメタル工業会』として会員企業の繁栄・発展のため経営・技術などの諸問題を研究し、会員相互の研鑽を図ることを目的に設立。08年、範囲を広げ『九州シートメタル工業会』として活動を続けてきた」と振り返った上で「会の特長は各種研修など独自のカリキュラムを多く含む検定試験やセミナーの充実、優秀板金製品技能フェアでの好成績を収

める技術の高さと仲の良さ。九州の板金加工レベルは格段に上がり、日本のどこにも引けを取らない技術が根付いた。歴代会長をはじめ会員皆さまの努力の賜物で伝統を受け継ぎ、さらに発展させるべく各部会などと連携して4年後の30周年に向け、さらなる技術向上と会員企業の交流に努める」と意気込んだ。

松社長、総務部会長に野村圭昭・総務部会幹事（博多シヤリング工業社長）、監査に田原和幸副会長（シンエイメタルテック社長）らが新たに就く役員改選案



安岡顧問

や事業計画案を承認。4年間の会長を務めた安岡顧問は冒頭「板金部材を多く使用する半導体製造装置メーカーは24・25年度に2桁成

長が予想されるほか、製造業は設備投資が旺盛で非製造業も高い伸び率が見込まれるなど良い面がある。一方、人材の問題やゼロ金利解除などネガティブな面にも目配りして経営してほしい」とあいさつするとともに在任中の謝意を伝えた。

議事後、板金技能検定と図面検定の合格者の発表が行われ、第36回優秀板金製品技能フェアで神奈川県知事賞を受賞したナサ工業（福岡県須恵町）の長澤貢多社長と中央職業能力開発協会会長賞を受賞したリョーユウ工業（福岡県宇美町）の諸石裕社長、溶接品の部でグランプリに輝いたシンエイメタルテック（佐賀県神埼市）の田原社長に安永会長から表彰状が手渡された。